

2015年4月吉日  
株式会社セコニック

## フラッシュ測光も可能な分光色彩照度計 新製品「スペクトロマスター C-7000」の発売

株式会社セコニック(本社:東京都練馬区 社長:馬場芳彦)は、昨年12月に発売した撮影用途の分光式カラーメーター「スペクトロマスターC-700」に続き、産業用途の測定器として分光色彩照度計「スペクトロマスターC-7000」を発売いたします。

LEDや有機EL等、様々な光源が照明として使用されるようになり、これらの光の質を測定する要望が高まっております。「スペクトロマスターC-7000」はCMOSリニアイメージセンサを分光センサとして搭載することにより、あらゆる光源を測定することが可能となりました。さらに、C-700で採用した独自の蓄積型センサの搭載でフラッシュ光の測定も可能としました。

基本機能の色温度、演色評価数、照度等の他に、色度座標やピーク波長、刺激純度などの計測もでき、1nmごとの計測データをCSV形式で出力できます。照明機器メーカーの設計・開発部門、生産部門における検査や、照明器具施工建築現場での光源チェックなど幅広い用途に使用可能です。

- ・基本テキスト表示の他に、分光グラフや演色評価グラフ、CIE1931色度図、CIE1976色度図の表示モードがあり、多様化する光源の管理に幅広くご利用いただけます。
- ・カラータッチパネルや受光部の首振り機構の採用などにより、ユーザーに使いやすい製品デザインとなっています。



発売日:2015年4月21日発売  
標準価格 ¥250,000(税別)

**■C-7000 の主な特徴**

- **高精度な測定**  
様々な光源(LED、HMI、タングステン、蛍光灯、自然光等)を 380nm~780nm の波長範囲で測定可能。  
出力波長間隔は 1nm を有します。
- **フラッシュ光の分光測定**  
シンクロコード接続、またはコードレスモードでのフラッシュ光測定が可能です。フラッシュ光の測定範囲は 20lx・s~20,500lx・sです。
- **ユーザーフレンドリーな製品設計**  
受光部の回転機構、キャップなしでのダーク補正機構(特許出願中)、4.3 インチの大型タッチパネルの採用。用途に合わせたカスタマイズ機能などユーザーが使いやすい製品デザインを追求いたしました。
- **幅広い測定範囲**  
照度の測定範囲は 1~200,000lx、色温度は 1,600K から 40,000K の測定範囲を実現しました。
- **多彩な表示モード**  
測定値を文字表示するテキストモードの他、スペクトルモード、スペクトル比較モード、演色評価数モード、色度座標 CIE1931 (CIE1964) モード、CIE1931 (CIE1964) 比較モード、CIE1976 モード、CIE1976 比較表示モードなど多岐にわたります。
- **豊富な測定値**  
表示する値は色温度(K)、照度(lx)、演色評価数 CRI(Ra, R1~R15)、偏差( $\Delta uv$ )、三刺激値(XYZ)、色度座標(xyz及び  $u'v'$ )、主波長( $\lambda d$ )、ピーク波長( $\lambda p$ )、刺激純度(Pe)
- **メモリー機能**  
測定した値を 999 個まで本体にメモリーしておく事が可能です。あらかじめ名称の入力が可能なため、測定値の管理に便利です。光源の経時変化や、複数光源の比較をすることができます。
- **専用ユーティリティソフト**  
付属のユーティリティソフトでパソコン上から本体設定やメモリーデータの呼び出し、保存、グラフ表示やプリントができます。データ出力は CSV 形式で 1nm 単位の分光データ、JPEG/BMP/PNG 形式で分光分布グラフや CIE 色度座標、演色評価数が可能です。また本体のファームウェアアップデートも行えます。Windows に対応。

本件に関する問い合わせ

株式会社セコニック 計測・粘度計営業 G

TEL:03-5433-3622

E-mail:[recorder@sekonic.co.jp](mailto:recorder@sekonic.co.jp)

**【株式会社セコニックについて】**

1951年の創業以来、プロ・アマチュアのカメラマンに長年に渡って愛用されている露出計(世界トップシェア<sup>\*1</sup>)や分光測定器などの光学電子情報機器、環境測定から理化学分析まで対応することができる計測機器、監視カメラシステムを主軸にした映像応用機器など、光学とメカトロニクスを癒合した製品群を提供しているメーカー

\*1...「会社四季報」ワイド版 2011 年度 4 集秋号 東洋経済による